



News!

引佐北部地域の未来をつくろう！ 「引佐北部地域☆未来デザイン会議」開催

2020年2月22日(土)、学校にて「引佐北部地域☆未来デザイン会議」を開催しました。2018年度から引佐北部中学校の「ふるさと科」の授業を通じて児童・生徒が取り組んできた「引佐地域のよりよい未来とは」という問いかけに対し、大人たちも真剣に向き合おう！と企画されたものです。

コミュニティ・スクール推進モデル校2年目を終えようとする、引佐北部小中学校コミュニティ・スクール推進協議会の一つの到達点ともいえる会議で、鎮玉地区自治会連合会、引佐北部みさと幼稚園・小中学校後援会、健全育成会、PTA、引佐北部小中学校との共催で行われました。

自治会役員や保護者をはじめとする地元の人々はもちろん、中学生、高校生、学校教職員あわせて約50名が参加し、子ども

と大人が同じテーブルについて議論したのがこれまでにない特徴でした。

約2時間にわたり、7つのグループに分かれて「引佐北部地域の直面する課題」と「私たちの望む引佐北部地域の未来」という2つのテーマについてじっくりと議論しました。前半は地域の新しいもの探し、後半はあるもの探しといった意見が多く出されましたが、地域の情報をどう伝えていくかが一つの大きなテーマとなりました。

老いも若きも一緒になった「オール鎮玉」で、地域をよりよくするための第一歩を踏み出せました。今回は、現実と理想のギャップを埋めるアクションプランを議論する予定です。会議開催にあたってご協力いただいた皆さん、ご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました！



みんなでつくる、
みんなの学校

コミスク だより

学校と地域のつながり新聞

～子供たちの温かな思いをお届けします～

令和2年 3月



地域みんなの想いとともにも… 第6号

- 「引佐北部地域☆未来デザイン会議」開催しました！
- 冬の販売も大盛況！☆「模擬会社きりやま」報告
- 冬休みの学び ☆「ウィンタースクール」開催報告
- 卒業生は「今」#5 ☆夏目琢史(たくみ)さん
- 引北ブックフェア告知 ☆コミスク運営協議会報告

冬休みの学び♪

「ウィンタースクール」



2019年12月26日(木)、本校体育館において、コミュニティ・スクール運営協議会主催の「ウィンタースクール」が行われました。前半は、日本代表育成選手である静岡県ボッチャ協会北澤和寿さんによるボッチャの指導とゲーム体験、後半は、常葉大学健康鍼灸科の村上高康准教授によるツボ押しと刺さない鍼の指導、体験でした。

どちらの講座も、子どもと地域の方々と一緒に楽しく過ごすことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

今後も、地域の皆さんと一緒に楽しく過ごすことができる内容を検討していきたいと思っています。

冬の販売！大盛況でした♪

「模擬会社きりやま」



2020年1月31日(金)にきりやま「冬の陣」が開催されました。今年の「冬の陣」では、子どもたちが自分たちで創り上げるという意識のもと、主体的な運営を目指し、企画・運営を進めてきました。

教職員は、子どもたち一人一人に「夏の陣」から見出した課題に対して、「どうすればお客様に満足してもらえるか」ということを常に問いかけてきました。その中で、自ら考え、自らヒントを探し、試行錯誤をしながら、より良い販売会を目指すことの本当の価値を感じてもらえればと願っています。

模擬会社きりやまでは「引佐地域のよりよい未来とは」という大きな課題に対して「どのようなアプローチで解を導き出すのか」、「そもそも引佐地域のよりよい未来の姿とは何か」を常に考えています。そのような問いかけの中で、販売会のさらなる発展を目指し、これからも子どもたちとともに考えていきたいと思えます。そのためにも、地域の皆様と共に創り上げていく必要があります。

ぜひ、ふるさと科、きりやまの活動に足を運んでいただき、これからも積極的な意見交換ができるとありがたいです。今後ともよろしくお願いいたします。



卒業生の今をご紹介します

卒業生は「今」...

卒業生紹介
#5

歴史学者

たくみ

夏目琢史さん

Takumi Natsume

僕はずっと北中には「怪物」がいると思っていました。その「怪物」に目をつけられたら、好きな人から嫌われる、先生に叱られる、受験で失敗する。とにかく不安で一杯でした。その「怪物」は、じつは自分の心のなかにいる。それに気づいたのはずっと後のことです。あの頃の僕は「理想の自分」に縛られていました。はじめに現実の自分から目を



強がらなくなたっていい。負け続けたってかまわない。弱い自分を受け入れたとき、はじめて進むべき道が見えてくる。

そらしたかった。「怪物」の正体は「理想の自分」そのものだったのです。本当の強さとは「ありのままの弱い自分」を受け入れることです。北中に「怪物」なんかいません。勇気をもって自分をさらけ出しましょう。人生に優秀なんかありません。弱い自分を受け入れたとき、はじめて進むべき道が見えてきます。



大学の研究室にて(2017年10月)



たくみ
夏目琢史 Takumi Natsume

一九八五年生まれ。一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。博士(社会学)。一橋大学附属図書館助教を経て、現在、国士舘大学文学部史学地理学科講師／公益財団法人徳川記念財団特別研究員。主な著書に『江戸の終活』(光文社新書)、『アジールの日本史』(同成社)、『井伊直虎 女領主・山の民・悪党』(講談社現代新書)など。



第3回「引北ブックフェア」開催!

2019年4月から始まった、学校図書室開放PRの目的で始まった「引北ブックフェア」。2020年も4月11日(土)の学校資源回収にあわせて学校体育館で開催いたします。恒例の古本市、紙芝居や絵本の読み聞かせ、昔遊び、フリーマーケットのほか、地元の方が作詞・作曲・作成した「お茶摘みラップ」『OCHATSUMIDAYS』の生演奏&上映も行います。また、本をつかった「本かるた大会」という新企画も準備しております。思いがけない掘り出し物が見つかるかもしれません。皆様お誘いあわせのうえお出かけください!

第3回 引北ブックフェア

日時: 2020年4月11日(土) 9:30~11:30

場所: 引佐北部小中学校体育館

★ご家庭でご不要となった古本(①全集・図鑑・百科事典・辞書、②破れ・汚れのある書籍、③雑誌、④ガイドブックは除く)をご寄贈下さい。資源回収当日に、学校、旧渋川小、旧久留女木小の3カ所で受付けます。

★フリーマーケット参加者も募集します。広さは1坪、出展料は無料(売上の一部の寄付は歓迎)です。4月6日(月)までに学校支援コーディネーター(090-6174-6560)までお申込みください。



『コミスクだより』第6号 2020年3月15日

発行: 引佐北部小中学校コミュニティ・スクール運営協議会

〒431-2533 静岡県浜松市北区引佐町四方浄134-6

TEL 053-528-3131 E-mail inasahokubu-ej@city.hamamatsu-szo.ed.jp

発行人: 鈴木良和(会長) 編集: 廣瀬稔也/河合司/小林成彦 制作: 加藤隆康



令和元年度引佐北部小中学校 コミュニティ・スクール運営協議会報告

2020年2月14日(金)、令和元年度第5回コミュニティ・スクール運営協議会を開催しました。今年度の最後の会合ということで、1年間を振り返っての活動評価も行い、会議全体の総合評価は4点満点で3.23点となりました。

「先駆的な取り組みは素晴らしいと思う。これか
れもよりいっそうの地域の皆様、保護者、子どもたち
のニーズの把握や活動を楽しみにしています(後
略)」「最初は理解できなかったが、だんだん何をし
ようとして立ち上げた組織なのかわかってきた。
生徒達はよくがんばっているが、地域住民には何を
行っているかわからない現実があるので、いかにし
て理解してもらえかが課題だと思われる」などの
意見が出されました。

令和2年度は、また新しい構成での運営協議会が
スタートします。次年度も応援・ご参加をよろしく
お願いいたします。



引佐北部
小中学校



引佐北部中
学校のフレッ
シュな情報を
発信中!



引佐北部
みさと幼稚園



併設する引佐
北部幼稚園の
日々の活動を
発信中!

